

令和6年度 精神保健福祉関係者実務研修 開催要領

1 目的： 様々な問題やニーズを持つ相談者を理解するための相談面接の知識・技術を学び、相談者の特性に合わせた効果的な援助を行う実践力を高めることを目的とする。

2 主催：山口県精神保健福祉センター

3 対象：山口県内の保健、医療、福祉関係機関において精神保健に関する相談支援に従事している者
(保健所、市町保健センター、市町福祉関係課、福祉総合相談窓口、地域包括支援センター、相談支援事業所、精神科医療機関、その他関係機関等)

※本研修は、当所主催の「精神保健福祉関係者基礎研修」のステップアップ研修としての位置づけでもあります。

4 定員： 60名程度

5 日程及び内容： 「令和6年度精神保健福祉関係者実務研修プログラム」参照（裏面）

6 場所： 山口県セミナーパーク（山口市秋穂二島1062）

7 申込み方法等

(1) 申込み方法について

以下の受付フォームまたはQRコードからお申し込みください。

<https://shinsei.pref.yamaguchi.lg.jp/V8tfF7Iu>



QRコードは(株)デンソーウェーブ
の登録商標です

(2) 申込み期限 令和6年12月6日（金）正午まで

(3) キャンセルについて

開催の前日までに下記問い合わせ先にメールか電話でお願いします。

(4) 当日の欠席連絡について

業務の都合や体調不良等、やむを得ず当日欠席する場合は、電話でその旨、お知らせください。

8 申込みに当たっての注意事項

受講申込み完了後、登録したメールアドレスあてに「受講申込み受付完了のお知らせ」が自動的に送信されますが、万が一送信がない場合は、申込みが完了していないか、メールアドレスが誤っている可能性がありますので、ご確認ください。

9 お問い合わせ先

〒753-0814 山口市吉敷下東4丁目17-1

山口県福祉総合相談支援センター内 精神保健福祉センター

電話番号：083-902-2672
メールアドレス：seisin@pref.yamaguchi.lg.jp

「相談支援に潜むトラウマを見極める ～生きづらさを抱えた人への関わり方を考える～」

日 時 令和7年(2025年) 1月20日(月) 13時00分～16時30分



場 所 山口県セミナーパーク 一般研修棟 研修室103

(住所:山口市秋穂二島1062)

プログラム

12:00～12:55 受付

12:55～13:00 開講・オリエンテーション

13:00～16:30 講義・演習 講師:亀岡 智美 氏

16:30～16:35 閉講・アンケート記入

講 師

かめおか さとみ
亀岡 智美 氏

(兵庫県こころのケアセンター副センター長兼研究部長)



<講師プロフィール>

兵庫県こころのケアセンター副センター長兼研究部長。

精神神経学会専門医、児童青年精神医学会認定医、子どものこころ専門医。

和歌山県立医科大学卒業。大阪府立病院を経て、大阪府立中宮病院松心園(現大阪府精神医療センター)に勤務。2001年より大阪府こころの健康総合センターに勤務。2012年度より現職。

専門は、トラウマ関連障害の臨床。著書は『実践トラウマインフォームドケア』『子ども虐待とトラウマケア－再トラウマ化を防ぐトラウマインフォームドケア』など多数出版。

また、『えがおをわされたジェーン』など子どものトラウマ治療のための絵本シリーズも出版。

<担当者から>

対人援助職として、トラウマ理解に基づいた支援は重要な視点です。トラウマとその影響について学び、相談支援において、潜んでいるかもしれないトラウマに、私たちはどのように気づき、どのように関わられるのか、一緒に考えませんか？